

- ◆企画名 絵しりとり～絵で心を繋げよう～
 日 程 2021年3月27日(土) 20:00～21:00
 場 所 Zoom
 参加者数 6名(ピア・サポータ2名、研修生3名、留学生1名)
 目 的

新型コロナウイルスの感染拡大により、留学生が日本人学生と交流することのできる機会が減少している。本イベントを行い留学生に日本人学生と交流する機会を提供するとともに、「絵しりとり」というコミュニケーションを必要とするゲームを通して留学生と日本人学生の交流を深める事を目的とする。

内 容

19:50 スタッフが集合
 20:00 参加者が集合
 20:05 アイスブレイク
 20:10 絵しりとりを行いながら交流
 20:30 絵しりとりの答え合わせを行いながら交流
 20:50 記念写真の撮影を行い参加者はアンケートを回答
 21:00 参加者が解散
 21:10 スタッフはフィードバックを行った後解散

効 果

- ・今回参加者が一人だったため、普段以上に参加者と向き合い交流することができた。ゲームの説明はもとより会話でも、分からない部分や深堀したい話を置き去りにせず交流できたので、双方の満足感が高かった。
- ・絵しりとりを開始するまでの流れが良かった。人数が少なかったことで、一人一人の自己紹介の時間を長く確保することができ、「自分の好きなもの、好きなこと」をお題にした絵しりとりの開始に向けてお互いを知る良いきっかけになった。ルール説明では実演を交えつつ、上記の通り分かりにくい部分までしっかり説明できた。

改 善 点

- ・絵しりとりを行う際に、自分の番でない時間が少し手持ち無沙汰になってしまった。
 →自分が絵を描く番でない人たちは、待ち時間にクイズなどミニゲームを行う。
- ・スタッフが絵しりとりの時間配分を把握できていなかった。
 →事前準備の段階で実際に絵しりとりを行い、時間を計測して平均所要時間を算出しておく。
- ・参加者の募集期間が短くなってしまった。
 →計画表を作るなどして、事前準備を計画的に行う。

感 想

以前までは春休みにイベントを開催するという事はなかったが、留学生にとって長期休みは日本人学生との交流の機会が減る期間であり、交流イベントが必要とされているのではないかという観点から、今回のイベントを開催することとなった。参加者は1名のみであり、ニーズに沿ったイベントであったのかについては疑問だが、一方で、一人一人に向き合うことができるという少人数で行うイベントの良い点に気づくことができた。参加者と丁寧に向き合えたという点においては参加者からも高い評価をもらった。今回のイベントの企画運営の反省点として、計画的に書類の作成ができなかったことや事前準備の不十分さが挙げられるため、それらの点を改善し今後も満足度の高いイベントを開催できるよう努力したい。